

北ア・乗鞍岳 (僕の・・・) 山スキー納め

2022年5月14日～5月15日

メンバー：T野・A原・Y科・T山・M上・T中m・S京・S口・K田



萌えるような新緑が目眩しいこの季節、充実していた今シーズンの山スキーも、いよいよ納める時がやってきたようだ。板納めには去年、山菜祭り&ザラメスキーが楽しかった月山の清川行人小屋を予定していたがどうも天候が怪しい。どこか良い天気で楽しめる場所はないのか？雪があって1泊で行ける場所をあちこち検索してみると、乗鞍岳とでた。土曜日の午後から天候回復、日曜日には天クラA、ここなら、麓にキャンプ場も温泉もある。土曜日は産直と付近の森、両方で山菜を調達してキャンプ場で山菜祭り！！日曜日は乗鞍岳の位ヶ原までバスで入ってスキーでお気軽ピークアタックという計画である。今回はグッチもスノーボーで参戦、楽しんでくれると良いのだが・・・。

5/13夜、T野車、S京車、K田車の3台に便乗して東京を出発。双葉SAで合流し、今晚の仮眠場所を検討する。第一候補の「道の駅 こぶちざわ」は、雨が降っている今晚、あまり食指が動かない。再び高速に乗って塩尻にある「道の駅 小坂田公園」に行くと、ここは静かで車も少なく良い感じ。ということで、一晩お世話になる。翌日の行動が楽なので、つつい入山祝いが長引き、明日の寝不足は決定。

■写真上 快適なキャンプライフ！！

■写真中 乗鞍山頂目指して。

■写真下 槍穂高連峰バックに。



5/14、今日は山菜を調達してキャンプ場に泊まるだけなので焦ることもない、朝は塩尻の街にある「すき家」でしっかり食べて、途中の産直で早速山菜をある程度調達、その後、山菜がありそうな森を捜してドライブするがこれがなかなか難しい。ほとんど坊主でとりあえずキープしたキャンプ場(乗鞍BASA)へ。



(¥1700/1人)

今日はいつもと違って大きなタープやチェアなども車に積んできたので、キャンプライフを楽しむつもりなのだ。テント2張りと大型タープを設営している間に、山菜班は諦めきれずに森を探すと執念実ってコシアブラをゲット、さあ、舞台は整った！！天気も良くなり、乗鞍岳を眼前に見てロケーションも抜群。思った通りの山菜祭りを楽しんだ。



5/15、「快晴！！」と思って目が覚めるがちょっと残念な天気。雨こそ降っていないが、なぜかべた曇りである。ただ、視界は良く、乗鞍岳は山頂までパッチリ見えている。まあ、天クラはAなのでそのうち回復するだろう、と三本滝駐車場まで車で行き、ここでバスに乗り換える。しかし、凍結のため始発のバスは運休、出発は早くても9:45発になるということである。元気の良い若者達はバスを待たずに歩いてゲレンデを登って行くが、我々は1時間待ちなら待った方が結果的には早い、と判断してじっと待つことにする。待った甲斐あって2本目のバスは予定通り出て位ヶ原山荘へ。この時間なら順調に登れば充分山頂まで届くはずである。

シールオンして左の台地を目指して登る。台地上がると結構な強風で気温も低い。雪はカリカリの洗濯板状態！！ただ、視界は良いので槍穂高連峰や常念岳などの北ア南部の山々がクッキリ望め、目を転じると中ア・南ア・八ヶ岳・富士に浅間と日本を代表する高峰が惜しげもなく姿を見せる。贅沢な景色である。スキーメンバーはクトーを装着してカリカリ登って行く。



- 写真上 雪が硬くなってきたぞ。
- 写真中 のんびり行こうぜ！！
- 写真下 曇りだけど景色はパッチリ！！

ただ、雪はますます硬くなり、急



斜面でこけたら止まらない雪になってきた。スノボの柔らかい靴でアイゼンのないグッチは登るのにも苦労している。様子を見るために降りて行くと、何と、T山さんが自らの板を脱いで、スノボの靴より硬いスキー靴でステップを切ってグッチをフォローしているではないか！！ナント感動的なことか！！（JUNJUN風）イヤイヤT山さん、やる時はやりますね！！

さて、このような状況だと、今日は、スキー納め（自分にとって）だし、冒険は止めようと思い、傾斜の緩い斜面を登って2750m付近にある肩の小屋を最終地点として往路を戻ることにする。もちろん、異を唱えるようなメンバーはここにはいない。そう、修行系は我々には似合わない、「いかに楽しく！！」を重視するのが我々のやり方なのである。もちろん楽しければ、多少きつくても構わないのだが、今日の雪質でピークを目指せば、転倒は絶対許されないし、第一、滑ってもちっとも楽しくない。ということで、コケてもとりあえず安全なここから滑降スタートである。

- 写真上 「心配ご無用！！」の滑り
- 写真中 余裕ですね！！
- 写真下 ゲザン「オツカレ山」！！

最初は、傾斜は緩いものの、カリカリの洗濯板状態で快適とはいいがたい。スノボ初参戦のグッチが心が折れてしまうのではないかと心配だったが、「心配ご無用！！」という感じの滑りで降りて行く。おまけに「結構楽しかった！！」ということなので、「案ずるより滑るが易し」、来年こそ月山に誘いたい！！ぜひ、本当に気持ちいい斜面を経験してもらいたい！！最後は、台地から位ヶ原山荘に降りる急斜面、ここはまずまずのザラメになって、皆で楽しく滑ってあっという間に終了！！

下山後は乗鞍温泉の「湯けむり館」で汗を流す。キャンプ場でもらった割引券で格安（確か¥400位？）で、硫黄泉の温泉らしい温泉を満喫、

さらにここのレストラン、プリマベラでイタリアンランチで打上げ。パスタもピザも美味しかった！！
ということで、私的には無事、今年の上スキー納めをする事が出来ました。近年にない充実したシーズンで良い雪をいっぱい滑りました！！良い景色もいっぱい見ました！！そして良いメンバーに恵まれました。有り難うございました！！

■コースタイム

位ヶ原山荘（10:25）～（12:00）肩の小屋（12:25）～（12:55）位ヶ原山荘